

令和6年2月28日亀岡市教育委員会会議録

- 1 開会 午前10時00分
閉会 午前10時25分

2 出席委員

神	先	宏	彰	教育長
北	村	真	也	教育長職務代理者
末	永	礼	子	委員
出	藏	裕	子	委員
秋	山	伸	夫	委員
野々村	誠	一		委員

3 欠席委員

松	浦	千	弘	委員
---	---	---	---	----

4 出席事務局職員

森	岡	浩	之	教育部長
川	口	雅	彦	次長兼総括指導主事
阿比留		綾		教育総務課長
今	西	恵	一	学校教育課長
樋	口	竜	次	社会教育課長
宮	本	かおり		社会教育課人権教育担当課長
岡	田	康	宏	歴史文化財課長兼文化資料館長
岩	崎	盛	雄	学校給食センター所長
小	川	博	久	図書館長
谷	口	正	二	みらい教育リサーチセンター所長
榎	本	祐	輔	教育総務課総務係長

5 傍聴者

なし

6 議事の概要

(1) 開会

○教育長が開会を宣言。

(2) 前回会議録の承認

令和6年1月16日に開催した定例会の会議録を確認し、承認した。

令和6年2月16日に開催した臨時の会議録を確認し、承認した。

(3) 教育長からの報告

○令和6年1月16日教育委員会以降の主な出来事を教育長から書面にて報告があった。

(4) 報告事項

- ①育親学園の開校に向けて
- ②令和5年度卒業式、令和6年度入学式の日程について
- ③令和6年はたちの会の結果について
- ④NHK京都放送局公開収録「上方演芸会」について
- ⑤歴史文化財課及び文化資料館の市長部局への移管について
- ⑥みらい教育リサーチセンター取組事業について
- ⑦北海道森町産ホタテの給食への活用について

○各課長等からの報告を受けて、委員から次の質問・意見があった。

<みらい教育リサーチセンター取組事業について>

出 藏 委 員 今年度、適応指導教室のなかでオンライン学習を6名行い進路に繋がっているとの報告を受けた。これは新たな取り組みであり、本人も保護者も希望が持てると感じた。また、学校へもみらい教育リサーチセンターへもまだまだ足を運べない児童生徒がいるなか、活路が見いだせるのではないかと思う。

<北海道森町産ホタテの給食への活用について>

末 永 委 員 非常によい取り組みだったと感じる。双方にメリットがあり、北海道の森町の方々にも励みになったのではないか。また、亀岡市からの返礼も考えられているとのことであり、これを契機にまた繋がりができるといいなとも思う。

秋 山 委 員 給食への提供が決まった際、私からはこの一連のストーリーを子どもたちに伝えることこそが大事であるとお話をした。取り組み状況はどうか。

岩崎学校給食センター所長 全学校に対し、状況説明といつ提供するかを紙面にし、学校の各担任から子どもたちに伝えてほしいとお願いをした。

(5)閉会

○教育長が閉会を宣言

以 上

○教育長職務代理者

○委 員

○委 員

○委 員

○委 員

○教 育 長

(調整者 教育総務課長)